

# 令和8年度 委託仕様書

委託名	全国特別重点調査に伴う管路実施設計業務委託						
委託箇所	狭山市 広瀬東三丁目 外地内						
路河川名称							
事業名							
工事大要	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 45%;"> <p>更生工法実施設計 雨水 800mm以上</p> <p>管路施設調査工</p> <p>報告書作成</p> <p>設計協議</p> </div> <div style="width: 45%;"> <p>L=333m</p> <p>一式</p> <p>一式</p> <p>一式</p> </div> </div>						

変更理由					
備考	※「工事」を「委託」と読替える				
地区	( 0001 ) 県南	労務費補正	1.00	機械経費(賃料)補正	1.00
単価適用年月	( R0804 ) 令和08年4月				
工期	当初	自		至	
		日数			
	変更			至	
経費適用年月	( R0804 ) 令和08年4月				
主たる工種	下水道工事(2)		(管路施設調査工のみ適用)		
施工地域	市街地(DID補正)(1)-3		(管路施設調査工のみ適用)		
設計	当初金額		変更金額		
	業務価格				
	消費税相当額				
	合計				
請負	業務価格				
	消費税相当額				
	合計				
	請負増減額				
週休2日区分	採用しない				

委 託 費 内 訳 書

工事区分	工種	種別	細別・規格	数	量	単	位	単	価	金	額	摘	要
下水道設計委託						1.0	式						
				業務価格									
下水道施設整備 (管路施設調査工)						1.0	式						
				業務価格									
						1.0	式						
				業務価格計									
						1.0	式						
				消費税相当額									
						1.0	式						
				業務委託費									

## 委 託 費 内 訳 書

工事区分 工種 種別 細別・規格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
下水道設計委託		式			
	1				
└ 直接原価		式			
	1				
└ └ 管渠		式			
	1				
└ └ └ 直接人件費		式			
	1				
└ └ └ └ 詳細設計		式			第1号一位代価表
	1				
└ その他原価		式			
	1				
間接原価		式			
	1				
一般管理費等		式			
	1				
業務価格（設計委託）		式			
	1				

## 委 託 費 内 訳 書

工事区分 工種 種別 細別・規格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
業務価格計		式			
	1				
_ 消費税相当額		式			
	1				
業務委託費		式			
	1				

使用機械の機種・規格及び施工方法は特記仕様書等で定めのある場合を除き、受注者の責任において任意で定め施工すること。ただし、使用機械は、排出ガス対策、低騒音・低振動型建設機械を原則とし、機種や規格については、施工計画書等に明記すること。

## 経 費 根 拠 書

項 目	内 訳	率 / 金額
<<下水道設計委託>>		
◆経費計算情報		
委託先区分	建設コンサルタント	
電子成果品作成費計上 区分	率計上しない（積上げ計上）	
経費適用年月	令和08年04月	

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
管路施設実施設計 管更生工法(内径800mm以上) 資料収集あり, 既設管調査あり, 現場環境調査あり, 設計計画あり, 各種計算あり, 計上する(円形管、Lv1・2地震動に対する), 設計図作成あり, 数量計算あり, 照査あり, 333 m, 0%, 0%, 工区数補正なし, 工区	1	式			第1号施工表 雨水 800以上 更生 333m (Lv1及び2)
管路施設実施設計 報告書作成(詳細設計) 0%	1	式			第3号施工表
管路施設実施設計 設計協議(詳細設計) 3回, 業務内容(平易)	1	式			第4号施工表
合 計		式			

(SG01230)

名称 / 規格	数量	単位	単価	金額	摘要
理事・技師長		人			
主任技師		人			
技師(A)		人			
技師(B)		人			
技師(C)		人			
技術員		人			
管路施設耐震設計 (管更生工法) 円形管 (内径800mm以上), Lv1・Lv2地震動に対する耐震計算, 調査あり, 条件設定あり, 耐震計算あり, 照査あり, 333 m, %, %	1.000	業務			第2号施工表
合計	1	式	当り		

条件名称	入力名称
J01 調査 (資料収集) の計上	資料収集あり
J02 調査 (既設管調査) の計上	既設管調査あり
J03 調査 (現場環境調査) の計上	現場環境調査あり
J04 設計計画の計上	設計計画あり
J05 各種計算の計上	各種計算あり
J06 耐震設計の計上	計上する (円形管、Lv1・2地震動に対する)
J07 設計図作成の計上	設計図作成あり
J08 数量計算の計上	数量計算あり
J09 照査の計上	照査あり
J10 管路延長 (m)	333 m
J11 設計条件補正 (%)	0 %
J12 地盤条件補正 (%)	0 %
J13 工区数補正	工区数補正なし

(SG01240)

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
主任技師		人			
技師(A)		人			
技師(B)		人			
技師(C)		人			
技術員		人			
合 計	1	業務	当り		

条件名称  
 J01 工法  
 J02 耐震計算の方法  
 J03 調査の計上  
 J04 条件設定の計上  
 J05 耐震計算の計上  
 J06 照査の計上  
 J07 管路延長 (m)

入力名称  
 円形管 (内径800mm以上)  
 Lv1・Lv2地震動に対する耐震計算  
 調査あり  
 条件設定あり  
 耐震計算あり  
 照査あり  
 333 m

第 0003 号 一位代価表(施工歩掛表)

管路施設実施設計 報告書作成 (詳細設計)

1.00 式 当り

(SG01160)

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
主任技師		人			
技師(A)		人			
技師(B)		人			
技師(C)		人			
合 計	1	式	当り		

条件名称  
J01 割増率入力 (%)

入力名称  
0 %

第 0004 号 一位代価表(施工歩掛表)

管路施設実施設計 設計協議 (詳細設計)

1.00 式 当り

(SG01170)

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
主任技師		人			
技師(A)		人			
技師(B)		人			
合 計	1	式	当り		

条件名称  
J01 中間打合せ回数  
J02 業務内容

入力名称  
3 回  
業務内容 (平易)

積 算 条 件 一 覧 表

単価表番号	名 称 / 規 格	単 位	単 価	摘 要
第0001号施工表	管路施設実施設計 管更生工法(内径800mm以上) 資料収集あり, 既設管調査あり, 現場環境調査あり, 設計計画あり, 各種計算あり, 計上する(円形管、Lv1・2地震動に対する), 設計図作成あり, 数量計算あり, 照査あり, 333 m, 0 %, 0 %, 工区数補正なし, 工区	式		SG01230
第0002号施工表	管路施設耐震設計(管更生工法) 円形管(内径800mm以上), Lv1・Lv2地震動に対する耐震計算, 調査あり, 条件設定あり, 耐震計算あり, 照査あり, 333 m, %, %	業務		SG01240
第0003号施工表	管路施設実施設計 報告書作成(詳細設計) 0 %	式		SG01160
第0004号施工表	管路施設実施設計 設計協議(詳細設計) 3 回, 業務内容(平易)	式		SG01170

使用機械の機種・規格及び施工方法は特記仕様書等で定めのある場合を除き、請負者の責任において任意で定め施工すること。ただし、使用機械は、排出ガス対策、低騒音・低振動型建設機械を原則とし、機種や規格については、施工計画書等に明記すること。

本 工 事 費 内 訳 書

工事区分	工種	種別	細別・規格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
下水道施設整備					式			
				1				
作業費					式			
				1				
__ 管路施設調査工					式			
				1				
___ 管路					式			
				1				
---- 中性化試験工					測点			第1号一位代価表
				6				
---- 報告書作成（中性化試験工）					測点			第2号一位代価表
				6				
---- 鉄筋腐食試験工					測点			第3号一位代価表
				6				
---- 報告書作成（鉄筋腐食試験工）					測点			第4号一位代価表
				6				
---- 圧縮強度試験工					測点			第5号一位代価表
				6				
---- 報告書作成（圧縮強度試験工）					測点			第6号一位代価表
				6				
---- コンクリート厚測定					測点			第7号一位代価表
				6				

本 工 事 費 内 訳 書

工事区分	工種	種別	細別・規格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
-	【交通誘導警備員】				式			
				1				
- -	【交通誘導警備員】				式			
				1				
- - -	【交通誘導警備員】				式			
				1				
- - - -	交通誘導警備員B				式			第8号一位代価表
				1				
-	直接工事費				式			
				1				
- -	共通仮設費計				式			
				1				
- -	共通仮設費(積分)				式			
				1				
- - -	安全費				式			
				1				
- - - -	換気工				式			第9501号一位代価表
				1				
- - -	共通仮設費(率分)				式			
				1				
-	純工事費				式			
				1				

## 本 工 事 費 内 訳 書

工事区分 工種 種別 細別・規格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
_ _ 現場管理費		式			
	1				
_ 工事原価		式			
	1				
_ _ 一般管理費等		式			
	1				
工事価格		式			
	1				
_ 消費税相当額		式			
	1				
工事費合計		式			
	1				

建設技能労働者や交通誘導員等の現場労働者にかかる経費として、労務費のほか各種経費（法定福利費の事業者負担額、労務管理費、安全訓練等に要する費用等）が必要であり、本積算ではこれらを現場管理費等の一部として率計上している。

使用機械の機種・規格及び施工方法は特記仕様書等で定めのある場合を除き、受注者の責任において任意で定め施工すること。ただし、使用機械は、排出ガス対策、低騒音・低振動型建設機械を原則とし、機種や規格については、施工計画書等に明記すること。

## 経 費 根 拠 書

項 目	内 訳	率 / 金額
◆経費計算情報		
経費適用年月	令和08年04月	
主たる工種	下水道工事（2）	
施工地域	市街地（D I D補正）（1）-3	
除雪工事補正	補正なし	
前払金支出割合	前払金の保証なし	
契約保証の方法	補正なし	
間接工事費率補正（任意乗算補正）		
共通仮設費率補正	1.00	
現場管理費率補正	1.00	

第1号一位代価表

中性化試験工

1.000 測点 当り

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
中性化試験工		測点			第5号特殊施工
	1				
合 計		測点			

第2号一位代価表

報告書作成（中性化試験工）

1.000 測点 当り

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
中性化試験工（報告書）		測点			第6号特殊施工
	1				
合 計		測点			

第3号一位代価表

鉄筋腐食試験工

1.000 測点 当り

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
鉄筋腐食試験工		測点			第7号特殊施工
	1				
合 計		測点			

第4号一位代価表

報告書作成（鉄筋腐食試験工）

1.000 測点 当り

名称 / 規格	数量	単位	単価	金額	摘要
鉄筋腐食試験工（報告書）		測点			第8号特殊施工
	1				
合計		測点			

第5号一位代価表

圧縮強度試験工

1.000 測点 当り

名称 / 規格	数量	単位	単価	金額	摘要
圧縮強度試験工		測点			第9号特殊施工
	1				
合計		測点			

第6号一位代価表

報告書作成（圧縮強度試験工）

1.000 測点 当り

名称 / 規格	数量	単位	単価	金額	摘要
圧縮強度試験工（報告書）		測点			第10号特殊施工
	1				
合計		測点			

第7号一位代価表

コンクリート厚測定

1.000 測点 当り

名称 / 規格	数量	単位	単価	金額	摘要
コンクリート削孔(電動ハンマドリル) 30mm以上200mm未満		孔			第1号施工P
	1				
合計		測点			

第8号一位代価表

交通誘導警備員B

1.000 式 当り

名称 / 規格	数量	単位	単価	金額	摘要
交通誘導警備員B		人			
	6				
合計		式			

第9501号一位代価表

換気工

1.000 式 当り

名称 / 規格	数量	単位	単価	金額	摘要
換気設備工		日			第1号施工表
合計		式			

第 0001 号 一位代価表(施工歩掛表) 換気設備工

1.00 日 当り

(SG010360)

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
送風機損料 軸流式50/60m3/m i n 【SG010360】		日			
発動発電機運転 ディーゼルエンジン駆動 25kVA		日			第2号施工表
諸雑費 (率・まるめ)	1	式			
合 計	1	日	当り		

第 0002 号 一位代価表(施工歩掛表) 発動発電機運転

1.00 日 当り

(WB020060)

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
発動発電機[ディーゼルエンジン駆動] 25kVA		日			
軽油		L			
合 計	1	日	当り		

J01 条件名称  
発動発電機機種・規格

入力名称  
ディーゼルエンジン駆動 25kVA

第0002号 一位代価表(特殊施工単価) ライトバン運転工(2)  
PJ0120

1,000 日 当り

名称 / 規格	単位	数量	単価	金額	摘要
ガソリン レギュラー	L				
ライトバン[二輪駆動] 乗車定員5名 排気量1.5L	hr				
合計	1	日	当り		

第0003号 一位代価表(特殊施工単価) トラック運転工(1)  
PJ0110

1,000 日 当り

名称 / 規格	単位	数量	単価	金額	摘要
軽油	L				
トラック[普通型] 2t積	hr				
合計	1	日	当り		

名 称 / 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
調査技師 測量技師	人				
調査技師補 測量技師補	人				
調査助手 測量助手	人				
調査補助員 測量補助員	人				
トラック運転工 (1)	日				第3号特殊施工
ライトバン運転工 (2)	日				第2号特殊施工
諸雑費 (率のみ)	式				
		1			
合 計	1	測点	当り		

名 称 / 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
管理主任技師 技師(A)	人				
管理技士 測量主任技師	人				
調査技師 測量技師	人				
調査技師補 測量技師補	人				
諸雑費 (率のみ)	式	1			
合 計	1	測点	当り		

名 称 / 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
調査技師 測量技師	人				
調査技師補 測量技師補	人				
調査助手 測量助手	人				
調査補助員 測量補助員	人				
トラック運転工 (1)	日				第3号特殊施工
ライトバン運転工 (2)	日				第2号特殊施工
鉄筋探査機損料	日				
諸雑費 (率のみ)	式	1			
合 計	1	測点	当り		

名 称 / 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
管理主任技師 技師(A)	人				
管理技士 測量主任技師	人				
調査技師 測量技師	人				
調査技師補 測量技師補	人				
諸雑費 (率のみ)	式	1			
合 計	1	測点	当り		

名 称 / 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
調査技師 測量技師	人				
調査技師補 測量技師補	人				
調査助手 測量助手	人				
調査補助員 測量補助員	人				
トラック運転工 (1)	日				第3号特殊施工
ライトバン運転工 (2)	日				第2号特殊施工
諸雑費 (率のみ)	式				
		1			
合 計	1	測点	当り		

名称 / 規格	単位	数量	単価	金額	摘要
管理主任技師 技師(A)	人				
管理技士 測量主任技師	人				
調査技師 測量技師	人				
調査技師補 測量技師補	人				
諸雑費(率のみ)	式	1			
合計	1	測点	当り		

第 0001 号 一位代価表(施工P構成表) コンクリート削孔(電動ハンマドリル)

1 孔 当り

(CB224410)

施工P(機 2.150%, 労95.530%, 材 2.320%, 市 0.000%)

名 称 / 規 格	埼 玉 単 価	構 成 比 (%)	東 京 単 価	摘 要
発動発電機[ガソリンエンジン駆動] 2kVA		1.03		K1
電動ハンマドリル 穴あけ能力 φ38~40mm		0.72		K2
特殊作業員		45.54		R1
普通作業員		18.55		R2
土木一般世話役		13.59		R3
ガソリン レギュラー		1.89		Z1
積算単価		標準単価		

J01 条件名称  
削孔深さ

入力名称  
30mm以上200mm未満

積 算 条 件 一 覧 表

単価表番号	名 称 / 規 格	単 位	単 価	摘 要
第0001号施工表	換気設備工	日		SG010360
第0002号施工表	発動発電機運転 ディーゼルエンジン駆動 25kVA	日		WB020060
第0001号施工P	コンクリート削孔(電動ハンマドリル) 30mm以上200mm未満	孔		CB224410

使用機械の機種・規格及び施工方法は特記仕様書等で定めのある場合を除き、請負者の責任において任意で定め施工すること。ただし、使用機械は、排出ガス対策、低騒音・低振動型建設機械を原則とし、機種や規格については、施工計画書等に明記すること。